



2008～2009年度

中津平成週報

2008～2009年度 国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに

Make Dreams Real

国際ロータリー会長 李 東建

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

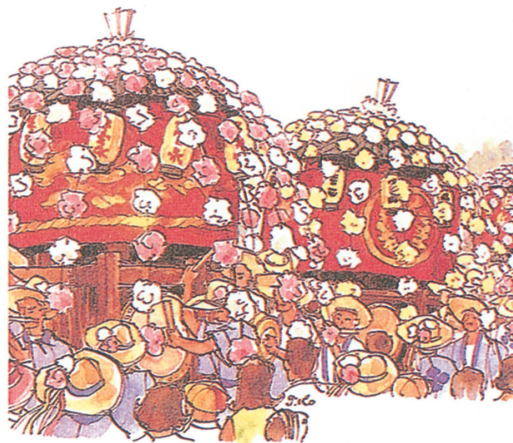
会長 加来敏男 幹事 矢頭和敏 会報委員長 田原和己

例会日/毎週木曜日 12:30 例会場/グランプラザ中津ホテル ☎24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

☎0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org http://www.n-heisei.org/



第921回例会 平成21年2月19日(木)

◎本日の例会プログラム

会員卓話「中国の話」田原和己会員

◎次回例会プログラム

会員卓話「国際理解月間」国際奉仕委員長 出納皓雄会員

前回(920回例会)の記録

平成21年2月12日(木)

■ビジター

中津中央RC
新居英雅君
後藤雅和君

■出席報告

会 員 数 29名
免 除 者 数 0名
対 象 者 数 29名
本日出席者 22名
欠 席 者 数 7名
出 席 率 75.86%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 3名
メイクアップ 1名
欠 席 者 2名
修正出席率 89.29%→ **92.86%**

●メイクアップ

梶原(中津中央)

●欠席者

青木、小野

◎ロータリーソング 我等の生業

◎会長の時間 会長 加来敏男

先週の土曜日に熊本で地区大会が開催されました。8時半から会長幹事会があるので私は矢頭幹事と2人で金曜日に行き、早朝から会場のグランメッセで1時間のお話を聞いて来しました。その後、早朝に中津を出てやって来た9名のメンバーと合流して、計11名で20周年記念式典のPRをして来しました。

国際ロータリーも当地区を注目しているようで、RI会長代理としてタイのピチャイ ラクタル氏が来られました。ラクタル氏は、タイ議員を9回の任期を務め、民主党の指導者、外務大臣、副首相、国際協力タイ親善大使という経歴で、2002-03年度RI会長を務めた方です。ラクタル会と言って、ラクタル氏が会長時代の日本のガバナー達の会があるようで、そのメンバーの日本各地のバスターガバナーが遠くは北海道、東北まで、全国から駆けつけ、その紹介にかなりの時間を費やしました。ラクタル氏は思慮に富んで素晴らしい方で、そのお話には感動しました。記念講演では、深川純一氏の「職業奉仕の原理と実践」というお話があり、ロータリーの原点に戻っての実例を交えた具体的で、難しい内容を判りやすくお

話して頂きました。

全く混乱もなく、実に素晴らしい地区大会でした。ただ一つ残念だったのは、ガバナーノミニーが未だ決まっていなかったことでした。大分県から出す番だそうで、早く決まることを祈っています。

翌日は朝から熊本城稲荷神社でお祓いをして頂きました。ここの神官さん：本田氏は熊本ロータリークラブのメンバーで、次期のガバナー補佐だそうです。その後黒川温泉でひと風呂浴び、食事をして帰って来しました。お陰で楽しい時間を過ごすことが出来ました。参加されたメンバーの方々大変お疲れさまでした。

◎幹事報告 幹事 矢頭和敏

●例会変更 別府RC、別府東RC

●週報受理 中津中央RC、津久見RC、本渡RC、天草中央RC

●週報お礼 寿崎バスターガバナー

◎委員会報告

○プログラム委員会

3月のプログラムが違っていましたので訂正してください。

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」 “He Profits Most Who Serves Best”

◎新入会員紹介

川崎 潤君
事業所名 フォア・フロント(株) (アイフルホーム)
事業所 中津市中殿町3丁目23番地の7
職業分類 住宅産業
職業上の地位 代表取締役

◎ニコニコボックス 担当：新世代委員会

○永松会員

川崎さん、御入会おめでとうございます。末永く宜しくお願いいたします。地区大会、お疲れ様でした。

○矢頭幹事

川崎さん、御入会おめでとうございます。末永く宜しくお願いいたします。地区大会、お疲れ様でした。

○加来会長

川崎さん、御入会おめでとうございます。末永く宜しくお願いいたします。地区大会、お疲れ様でした。

○田原会員

長野修市さん、長野定生さん、川崎さん御入会おめでとうございます。地区大会の夜は楽しませて頂きました。

○土居会員

川崎さん、御入会おめでとうございます。ロータリーを楽しみましょう。宜しくお願いいたします。

○江渕会員

川崎さん、御入会おめでとうございます。宜しくお願いいたします。

○辛嶋会員

川崎さん、御入会おめでとうございます。宜しくお願いいたします。先日の地区大会は新しい感じの大会でした。日曜日は温泉を楽しんで帰りました。お疲れ様でした。

◎20周年実行委員会

○式典 4月25日(土) 12:30受付 13:30スタート
マリエールオークパイン

○事業 4月5日(日) 米村でんじろうサイエンスショー
記念式典担当 熊谷副委員長
記念事業担当 辛嶋副委員長
懇親会担当 小野副委員長

各担当の副委員長より現状報告と今後の予定、会員への連絡がありました。

◎会員卓話(920回の例会分)

「新入会員の卓話」 長野定生会員

私はこのように人前でしゃべることに慣れていません。非常に緊張しています。15分何でも良いから話せと言われ、途方にくらえていました。ですから、お聞き苦しい点が多々あると思いますが、その辺は聞き流していただけると幸いです。二反田さん、田原さんからはテーマは何でも良いからということで、今回の卓話をするにあたり、言われたのですが、テーマの設定を非常に苦労しました。私は「自分が大きく変わったとき」というテーマで話をさせていただきます。

私は生まれも育ちも中津で、大学も大分という、地元から出たくないという人間でした。当時は景気も良く、両親からは高校からでも中津から出て、大学も都会に行きなさい。などと言われていましたが、当時の私は面倒くさがりで、家から出たくなく、大学も家にできるだけ近いほうが良いなどと考え、自分の進路を決めていました。

大学を卒業にあたり、就職先を考えなければならない時に転職はやってきました。

当時はバブル経済の中、一流企業がぜひウチにと甘い条件を出している時代。地元大分の企業には魅力的なところはありませんでした。ましてや、実家に戻ろうなどと思いませんでした。そのような中、私も腹をくくったというか、開き直ったというか、「都会に出た方が楽しい」「何か良いことがあるかな」くらいに考え、私は子供の頃から知っていて、なんとなく親近感が沸くという理由から旭硝子という会社を選びました。そのような会社就職し、私の人生は大きく変わり、ひいては私の性格も多少変わったように思われます。旭硝子という会社は、当時、社員は世界中に1万人、売り上げ約1兆円、同期入社は400人、ガラスメーカーでは世界一という会社でした。

その会社では最初の2年間は研究所で住宅用の外壁材の開発を手伝われ、その後、子会社での営業職を経て、自社のプラントを設計する部門を経験しました。このプラントを設計する部門、「エンジニアリング部」と言いますが、この部署への転勤が自分が変わるきっかけとなりました。転勤当時、バブル経済に陰りが見え始め、企業はコスト削減とリストラを始めていました。旭硝子も同じく、製品の生産拠点を海外に移しているところでした。そのおかげで、非常に海外出張率も高く、約200人いる部署の半数以上は経験者、配属課の課長以外は海外出張中、課の全員と顔を合わせたのは配属から3ヶ月後という状態でした。私も配属から3ヵ月後にはタイへの出張に行っていました。たった3日間の出張でしたが、今も自分の心に残っている3日間であり、いつかはタイで暮らしたいと思っている自分の基になっています。1年半に渡り、月の半分をタイの首都バンコク、もう半分を会社のある横浜で、6ヶ月をパタヤで暮らすという生活の始が始まりました。タイではハードディスクの円盤を作る工場とフロートガラスを作る工場の2件を担当しました。朝まで会社で図面を書き、一旦、寮へ戻り、荷物をまとめ、電車で飛び乗り、9時出発のバンコク行きの飛行機に乗り、現地時間の4時頃、現地法人の事務所へ出社、打ち合わせと会食をする。翌日は現地の設計事務所と打ち合わせをする。その日の夜の便で帰国し、翌朝成田から会社へ出社し、昼に寮に帰るというパターンで施工会社が決定するまで、施工会社が決定してからはバンコク滞在が2日程度延びるというパターンで生活をしていました。工事が本格化してからは現場がパタヤビーチの近くということもあり、パタヤに約半年滞在し、仕事をしました。休日は近くにゴルフ場が多く、毎週のようにゴルフをしていましたが、特に一生懸命でもなく、遊び程度しかやってなかったため、全く上手くはありませんでした。ちなみに、1月に行われ、石川遼君が活躍したアマタスプリングスカントリークラブも現場の近くです。休日はゴルフ三昧かといえば、そうでもなく、タイ語の教科書を持ち、バーでタイ語の勉強をするということも熱心にやっていました。非常に楽しい2年間であり、タイを大好きにさせてくれました。この頃、両親は大分から出ず、小学生の頃には短期留学のチャンスも断った人間が英語とタイ語とを話し、現地の人間と同じような暮らしをしていると知り、非常に驚いていました。本当に自分でも驚いていて、自分が大きく変わった2年間だと思います。

今はタイ語がしゃべれることで良かったこともありませんし、旅行で行く機会もありますが、またいつか戻りたいと思っています。なんだかまとまりのない、話をしてしまいました。今日のご静聴ありがとうございました。

(文責：田原)